

「あいさつ・くつならべ・うつくしいことば」を実践しよう！

学校だより

うらなみ



令和元年
6月24日

NO.3

塩竈市中総体

浦戸中学校バドミントン部 善戦！

【結果】

〔男子シングル〕

1回戦	小高	1対2	惜敗
1回戦	宮崎	不戦勝	
1回戦	本橋	0対2	惜敗
1回戦	鈴木	2対0	勝利
1回戦	佐々木	0対2	惜敗
1回戦	藤田	2対0	勝利
2回戦	宮崎	0対2	惜敗
2回戦	鈴木	1対2	惜敗
2回戦	藤田	0対2	惜敗

〔男子団体戦〕

浦戸	0対3	一中
浦戸	1対2	玉中
浦戸	1対2	二中

〔女子団体戦〕

浦戸	0対3	二中
浦戸	0対3	一中
浦戸	0対3	玉中

〔女子シングル〕

1回戦	渡辺	2対1	勝利
2回戦	渡辺	0対2	惜敗

〔女子ダブルス〕

1回戦	梶村・塗	0対2	惜敗
1回戦	北村・西村	0対2	惜敗

練習時間のハンディを負いながらの部活動でした。しかし、持ち前の集中力と粘り強さで、一人ひとりが最高のプレーを発揮することができました。団体戦での1勝など浦戸魂を見せることができました。これもひとえに、仲間、保護者の熱意あふれる心の込められた応援があったからです。ありがとうございました。





市総合防災訓練が行われました ～ 避難訓練・引き渡し訓練 6月9日（日）～

去る6月9日（日），塩竈市総合防災訓練が行われました。本校では，登校途中で地震が起きたらどう行動するかという訓練を行いました。野々島栈橋から少し歩いたところで地震が起きたという想定の下，まずは，電柱などの倒れる恐れのあるものから離れて，ランドセルやカバンで頭を守る訓練から始まりました。児童生徒たちは，教師の指示をよく聞き，素早く行動することができました。次に，一次避難場所の熊野神社に向かいました。階段を進み，熊野神社に着きました。

全員が無事避難できたことを確認し，校長に報告しました。熊野神社では，真剣に訓練することの大切さを指導しました。その後，校長の指示で二次避難場所の学校へ避難することになり，「椿ロード」を通して「夜泣き地蔵」まで進みました。真剣に訓練に臨む姿が見られ，さすがは浦戸小中学校の子どもたちでした。

その後，全員無事，二次避難場所の浦戸小中学校へ避難することができ，小学生は防災に関する授業，中学生は避難所開設訓練を行いました。

体育館の照明を消し，暗幕を閉めて夜になった想定で，中学生が協力して避難所を開設しました。照明を組み立て発電機とつないで非常照明を灯し，仮設トイレやテントを組み立てて体育館に避難所が開設されました。

しばらくして，小学生が避難所を見学しました。フロアに並べられた仮設テントを珍しそうに眺めたり，中で寝転んだりする姿が見られました。また，ステージ上に組み立てられた仮設トイレに興味津々の様子でした。

昼食には非常時用の簡易給食を食べ，午後からは防災に関する授業やJアラート訓練を行いました。下校時には，マリンゲート3階での引き渡し訓練を行い，防災訓練が終了しました。保護者の皆様には引き渡し訓練にご協力いただき，感謝申し上げます。



少年の主張塩竈大会 栄田七里美さんが出場しました。

6月12日（水）塩竈市立第一中学校を会場に少年の主張塩竈大会が行われました。市中総体をはじめ、様々な行事の合間をぬって、原稿を書いたり、発表練習を行ったりしてきました。

大会前々日の朝には壮行を兼ねて、全中学生を前に発表練習を行い、送り出しました。

【命をあずかる】

みなさんは、生き物が好きですか？

私は小さい頃から動物が大好きで、いつも「あれが飼いたい」「これ飼って」と言っていました。そんなある日でした。動物愛護センターに連れて行ってもらったのは。センターには、モルモットやウサギ、動物園にはいない犬や猫などもいました。私は喜んで動物たちとふれあい、そろそろ帰ろうと水道で手を洗っていたときです。白い子犬の写真が目飛び込んできました。「かわいい！」と思った次の瞬間、私は言葉を失いました。「殺処分が近い子犬を引き取りませんか」と書かれていたのです。「この子、殺されるの？」その子犬の未来を信じ切ったようなあどけない瞳と「殺処分」という文字を見つめていると、体の中に泥を注ぎ込まれるようなずしりとした重さを感じました。それは生き物の命も私たちと同じなんだと初めて感じたからだと思います。かわいいからと軽い気持ちで欲しがっていた自分の無責任さに気づき、「飼って」とは言えなくなりました。

その日から「殺処分」という言葉が気になって、関係する本をいろいろ読みました。殺処分の方法や殺処分を行う人の話……。涙で読めなくなりました。動物保護法が改正されたこともあって、殺処分は確かに減ってきています。それでも年に十万匹以上の動物が処分されていることを知り、自分が無力に思えました。せめて一匹でも救えたら……。

そんなある日、父が犬を拾ってきました。毛玉がたくさんあり、足を引きずっているおばあちゃん犬でした。目はヤニで汚れ、「ウー、ウー」とずっと小さくうなり続け、私達の前では座ることも、寝ることもしません。警察に連絡しても探している人はいません。行き場のない犬。救いたい。不安はありましたが、うちで飼うことになりました。

最初は警戒心もあり、ご飯すら食べてくれませんでした。歯もボロボロで硬い物は食べられないので、ふやかしたり、細かく刻んだり、どうすれば食べてくれるのか、家族も一緒に考えてくれました。他にもトイレや散歩など大変なことは山ほどありました。根気強くお世話をしているうちに、元気になってくれて、体をペタリとくっつけてくるようになりました。苦労したからこそ愛情もわき、今ではかけがえのない家族です。あの時、「私たちで救う」という決断をして良かったと心から思っています。

ペットショップには、きれいで可愛い動物たちが商品として並んでいます。今はネットでも買えるそうです。私は命に値段がつくのも物のようにクリック一つで買えることにも疑問を感じます。簡単に買えることが簡単に手放すことにつながるようで。

動物は私達を癒やしてくれます。しかし、動物も生きていて、心もあると思います。人間の都合で振り回してよいのでしょうか。私は動物を飼うなら、命をあずかる覚悟が必要だと思います。

どのように、その命をあずかるのか。私はペットではなく家族、飼うのではなく一緒に暮らすという思いが大切だと思います。家族として安心できる環境や信頼関係を築いていくこと、親が子どもを育てるように愛情をかけて必要な躰をしてあげること、命の最期までお世話すること。

動物を飼いたいと思っている人に一度立ち止まって考えてみてほしいのです。「命をあずかる」という責任の重さを。

行事予定



- 1日 (月) 「よしこの連」特別事業
- 2日 (火) 朝会
- 3日 (水)
- 4日 (木)
- 5日 (金) S C 来校
- 6日 (土)
- 7日 (日)
- 8日 (月) 認知症特別事業
- 9日 (火) 環境整備
- 10日 (水)
- 11日 (木) 浦戸小中防災強化デー
- 12日 (金) 学習参観
学校評議委員会
S C 来校日
- 13日 (土)
- 14日 (日)
- 15日 (月) 海の日
塩竈みなと祭
- 16日 (火)
- 17日 (水) S C 来校
- 18日 (木) 校種別集会
- 19日 (金) 第1学期終業式
- 20日 (土)
- 21日 (日) 夏季休業日開始
- 22日 (月) 三者面談 (中3)
家庭訪問①
- 23日 (火) 三者面談 (中3)
家庭訪問②
- 24日 (水) 家庭訪問③
- 25日 (木) 家庭訪問④
サマースクール①
- 26日 (金) 家庭訪問⑤
サマースクール②
- 27日 (土)
- 28日 (日)
- 29日 (月)
- 30日 (火)
- 31日 (水)



- 1日 (木)
- 2日 (金) 育成会お泊まり会
- 3日 (土) 育成会お泊まり会
- 4日 (日)
- 5日 (月)
- 6日 (火)
- 7日 (水)
- 8日 (木)
- 9日 (金)
- 10日 (土) 仙台地区公立高校説明会
- 11日 (日) 山の日
浦戸小中防災強化デー
- 12日 (月)
- 13日 (火) 桂島夏祭り
- 14日 (水) 野々島夏祭り
- 15日 (木)
- 16日 (金)
- 17日 (土)
- 18日 (日)
- 19日 (月)
- 20日 (火)
- 21日 (水) サマースクール③
漢字検定
- 22日 (木) サマースクール④
- 23日 (金) サマースクール⑤
ハモ釣り大会
- 24日 (土) P T A 奉仕作業 6 : 30
P T A 役員会
- 25日 (日)
- 26日 (月) 第2学期始業式
- 27日 (火)
- 28日 (水) 市駅伝大会
- 29日 (木)
- 30日 (金) S C 来校
- 31日 (土)

